

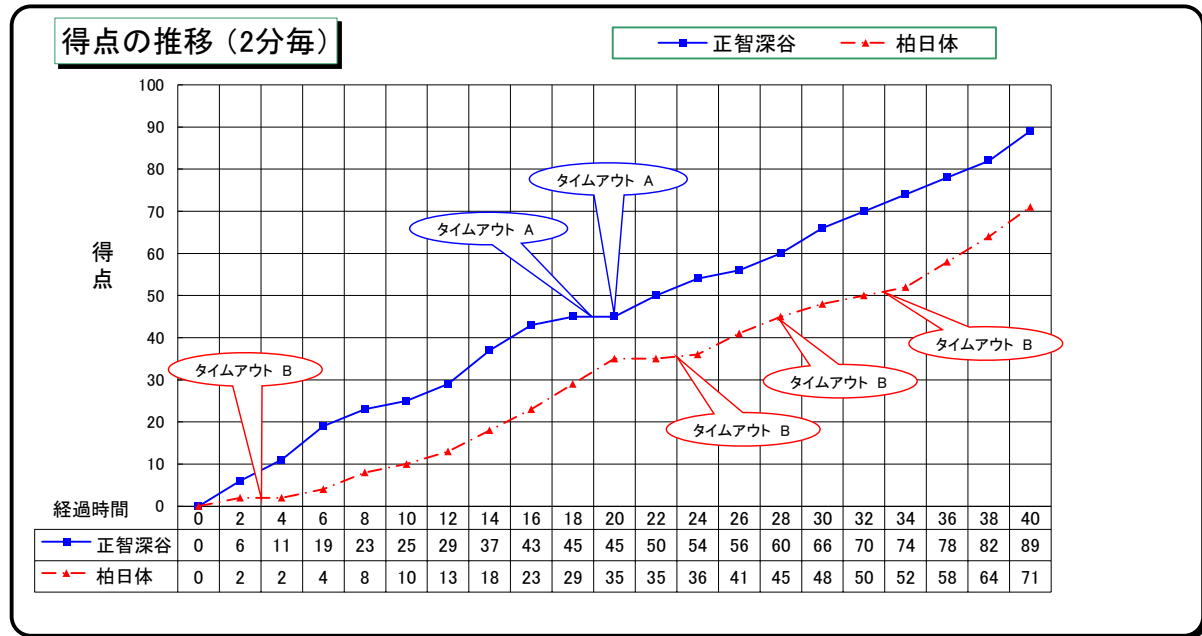
平成27年度 関東高等学校男子バスケットボール大会
兼 第69回 関東高等学校男子バスケットボール選手権大会
＜2回戦＞

平成27年 5月30日(土)	ひたちなか市総合運動公園総合体育館	大会1日目	Dコート	第6試合 16:30～	
<チームA> 正智深谷 埼玉		89 { 25 1Q 10 20 2Q 25 21 3Q 13 23 4Q 23 } 71		<チームB> 柏日体 千葉	
主審: 一色 渉(茨城) 副審: 鈴木 孝一(茨城)					

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
	4	板垣 優					
◎	5	小森 風貴	18	1	7	1	1
◎	6	北村 悠樹	21	2	7	1	1
◎	7	角田 憲信	21		8	5	3
◎	8	中島 修平	4		2		3
○	9	川口 颯太					
◎	10	田中 洋斗	14		6	2	
○	11	木村 優太					
○	12	田中 翔真	5	1	1		
	13	中里 直人					
	14	野元 啓太郎					
○	15	常田 耕平	6		3		2
	16	山口 大成					
	17	中村 吏					
	18	増田 英寿					
コーチ 成田 靖							
合計			89	4	34	9	10

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	堀内 孟	9	2	1	1	3
	5	坂田 拓真					
◎	6	益子 輝楓	16	2	5		2
◎	7	阿部 諒太郎	2		1		4
○	8	阿辻 礼磨	2		1		2
○	9	中森 一綺	6		3		1
◎	10	ニヤムフー・ハンブラグ	32		12	8	3
◎	11	雑賀 亮	4		2		
	12	嘉野 啄也					
	13	生島 和也					
	14	庄司 大我					
	15	伊藤 亮啓					
	16	原 蒼太郎					
	17	藤岡 慎太郎					
○	18	テムウイカセント・イヴン					
コーチ 野澤 亨							
合計			71	4	25	9	15

◎:スターター / ○:出場 / 3P:3点シュート(本数) / 2P:2点シュート(本数) / FT:フリースロー(本数) / Foul:パーソナルファウル



戦評 記入者: 大里 浩

Bブロック2回戦, 第1P両チームともにマンツーマンディフェンスでスタートする。最初の得点は正智深谷⑥北村のミドルシュート。対する柏日体は⑩益子のミドルシュートで得点する。正智深谷は、⑥北村の2連続3pシュートで点差を広げる。柏日体は、198cmの⑩ハンブラグのインサイドプレイを中心に攻撃するが正智深谷⑦角田の身体を使った力強いディフェンスで得点できない。25対10の正智深谷のリードで終了。

第2P両チームともアウトサイドシュートが決まり出し点数の取り合いとなる。正智深谷は⑥北村の3pシュート。柏日体は④堀内の3pシュート、⑨中森のミドルシュートで点差を詰め45対35正智深谷のリードで終了。

第3P、正智深谷⑧中島の3pシュートで得点し、⑦角田と⑥北村がディフェンスリバウンドでゴール下を制圧する。残り7分、17点差になったところで柏日体1回目のタイムアウト。その後柏日体⑥益子の3pシュート、⑩ハンブラグのインサイドプレイで点差を詰めるが、正智深谷は⑤小森の速攻などスピードで寄せ付けぬ。結局66対48の正智深谷18点差で終了する。

第4P、両チーム2試合目で疲れが見え始める。開始1分正智深谷⑤小森が足をつけて退場すると、柏日体が逆転の機会を狙い、3回目のタイムアウトを取る。その後柏日体⑩ハンブラグのゴール下、⑥益子の3pシュートで得点するが、正智深谷は⑩田中、⑮常田の速攻で追従を許さない。結果攻撃面のスピード、ゴール下で相手を封じた正智深谷が89対71でBブロックベスト4に進出した。